

令和 6 年度
亀天会診療所
事業報告書

(1) 理念・基本方針

(運営理念)

患者が安心して安全な医療を受けられる環境を整え、良質な医療を提供することを通じて、地域医療の充実を目指します。

(運営方針)

- ① 地域で生活しておられる方々に貢献していくことを念頭に、提携医療機関や地域の医療機関への速やかな連携を目指します。
- ② 高齢や認知症等により病院受診が困難である地域の方々や施設ご利用者に対応するため、訪問診療による診療体制を強化し、地域社会の一員として良質な環境作りを目指します。

(重点目標)

- ① 長期の治療に対しても求められる主治医機能を十分に果たしていけるよう、地域の医療機関との診療情報提供において、速やかな連携を目指しました。患者、ご家族が安心して満足できるよう、願いやお気持ちに寄り添い、要望を常に把握することに努めました。患者の権利、尊厳を守った上で、分かりやすい言葉で丁寧に、納得いくまで説明を行うことに努めました。主治医が他院の方においても、症状悪化や早急な受診が困難である場合には、希望に沿って緊急往診にも対応し、救急や医療機関への連携及び情報共有に努めました。

また、今年度は冬季に、複数の感染症に多くの方が罹患したため、供給不足している特効薬の迅速な確保及び投与、さらに希望者には予防投与を積極的に行い、治療や感染予防に尽力しました。

- ② 定期的な訪問診療により、高齢者の皆様の健康状態を把握し、最善の医療を提供していけるよう、各施設担当者との連絡調整を十分に行い、健康診断や他医療機関の受診結果等、健康状態の把握に努め、診断結果に応じて、主治医への連携及び情報共有に尽力しました。また、処方や治療の変更時には、担当者への伝達を速やかに行い、情報の共有に努めました。

薬局と連携し、病状や症状に応じて後発医薬品の処方を積極的にを行い、お薬代の軽減を図りました。複数の診療科における処方薬の日数調整や薬剤の変更にも取り組みました。ここ数年来、全く緩和されていない医薬品の供給不足に対応すべく、薬局や薬品会社と連絡調整を密に行い、最適かつ早急に提供できるよう、採用メーカー変更や、錠剤・粉末・注射液等の薬剤変更にて対応しながら、確保に尽力しました。

- ③ 訪問診療や往診を中心に、地域で生活しておられる方々や施設で生活しておられる方々が、希望する診療を受けられるよう、他院受診の依頼調整等、地域の医療機関との迅速かつ円滑な連携に努めました。可能な限り、患者、ご家族のお気持ちに寄り添った連携を目指しました。また、急変時や急性の症状増悪時の緊急往診に対し、2次及び3次の他医療機関との迅速な連携及び診療情報の共有に努めました。連携に際しては、先ずご家族へ、わかり易い言葉での丁寧かつ詳細な長所短所等も含めた説明を心掛け、併せて、ご家族のご希望も、可能な限り医療機関へ情報共有していきました。

感染症罹患に対しては、高齢患者の救命第一に、供給困難であった新薬及び特効薬の確保及び処方や薬品情報収集等に尽力しました。

介護保険区分変更にも積極的に関り、迅速に対応できるよう、行政及び各事業所担当者との連携・情報共有・提出日調整に努めました。

- ④ インフルエンザ・肺炎球菌・新型コロナウイルスワクチンを含む各種予防接種や健康診断等の予防医療に積極的に取り組みました。予防接種に対しては、薬剤の確保に尽力し、迅速に希望者全てに接種を行えるよう、日程調整や薬剤確保に努めました。

健康診断に対しては、可能な限り、希望日時に受診できるよう日程調整を行いました。また、診断結果や健康に関する些細な心配事について、相談し易い関係を築いていけるよう努め、診断結果によっては、医療機関への連携及び受診調整を積極的に行っていました。希望がある場合には、即日、他院の診療を受けられるよう情報を作成し、受診調整に尽力しました。

- ⑤ 高い安全性確保と事故防止の徹底を目指し、日々入れ替わる医療情報に気を配りました。安全に対する意識を高めるとともに、事故を未然に回避しうる能力を強固なものにするよう、安全管理、院内感染対策に関する情報の収集や、職員への周知に努めました。今年度においては、インフルエンザや新型コロナ、さらにノロウイルスといった感染症も発生し、治療及び薬剤投与後の経過症状についての情報収集にも励みました。

医薬品の安全使用について、薬品メーカーから発信される医薬品添付文書の追加・変更等の情報に留意し、即座に対応できるよう、職員間で情報を共有するよう努めました。

(2) 患者に対するサービス

● 衛生管理

換気等の環境管理、手洗いや消毒とマスク着用の徹底や職員同士の距離を置く等の作業管理、より慎重な健康管理に努めました。感染対策については、医療従事者の手を介した患者間の感染拡大を予防するため、また、感染者から医療従事者を保護するため、より細やかに対応できるよう、日々更新される情報を職員間で共有し、徹底的な管理を目指しました。

● 薬剤管理

医薬品については、採用・購入・保管・使用・情報収集・他医療機関への情報提供・事故発生時の対応等において、安全使用のための業務手順書に基づいて、厳正なる取り扱いに努めました。医薬品メーカーからの包材や形状変更等の情報も積極的に収集し、職員間での共有に努めました。感染症に対する薬剤について、迅速な確保に努め、新薬・特効薬の治療投与及び予防投与や、対症療法に対する治療投与、また投与後の症状経緯等の情報収集にも尽力しました。

● リスクマネジメント（事故防止）

医療安全管理指針に則り、院内感染対策・針刺し事故対応等の安全管理の為の指針やマニュアルに基づいて、事故防止に努めました。診察・接種・採血・画像撮影の際のお名前確認については、絶対に間違いの無いよう確実に行いました。

安心して医療を提供し、安心して医療を受けることができる体制を創ることを目指し、安全に対する意識を高めることに努めました。

- 職員研修

医療安全、感染等に対する基本的な考え方や事故防止の具体的な手法等について、職員個々の意識の向上を図ることに努めました。厚生省、薬品メーカーから開示された動画の視聴を行い、知識の習得に励みました。感染対策についての医療機関向けガイドラインや、県や厚生省等の行政機関から発信される情報の収集を積極的に行い、互いの専門性を尊重しつつ職員間で共有するよう努めました。

(3) その他の重要な取り組み

① 新型コロナウイルス感染症予防及びまん延防止対策

院内感染対策指針に則り、平常時より標準予防策の基本的手技を行い、発生予防に努めました。事業所にて発生した際には、拡大を防止しつつ適切に治療を実施できるよう努めました。また抗原検査や予防投与を積極的に実施し、まん延防止に取り組みました。

② ハラスメント対策

ハラスメントに該当する行為について、急変時や緊急時に際しても突発的に発生しないよう、全職員で知識を共有し、未然に防止できるよう努めました。発生した場合に迅速に解決すべく、早急に相談できる関係を構築するため、平常より風通しの良い環境を目指し、円滑なコミュニケーションに努めました。

③ 地域における公益的な活動

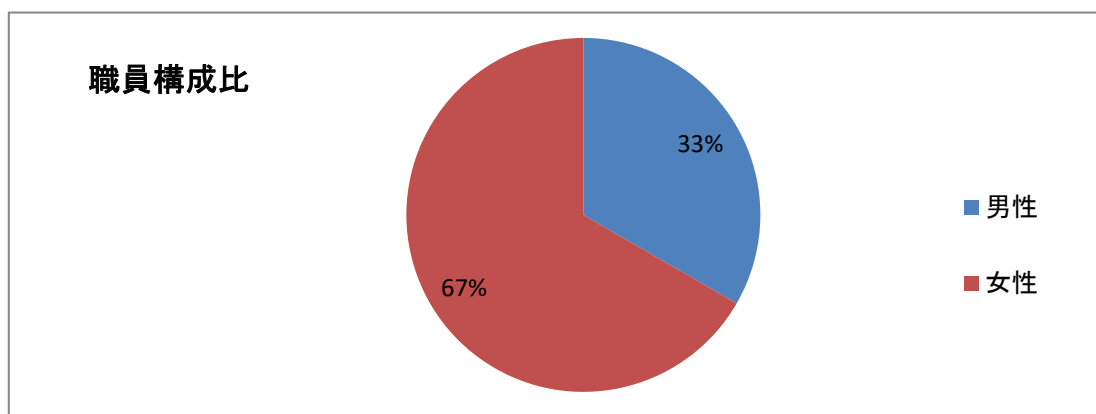
地域の医療機関との速やかな連携を目指し、地域医療の向上に取り組みました。連携先医療機関の求める診療情報を円滑に提供できるよう、また、提供後も、より詳細な情報を両者間で共有できるよう、各医療機関連携室を通じた情報提供依頼にも尽力しました。

1. 事業所

(1) 概要

事業所名	社会福祉法人 亀天会 亀天会診療所		
事業所種別	医業		
事業所住所	西条市大野343番地1		
管理者職名	管理者 曾我進司		
職員数	男性	女性	総数
	1	2	3
	医師	看護師	事務
	1	1	1
			総数
			3

(令和7年3月31日現在)



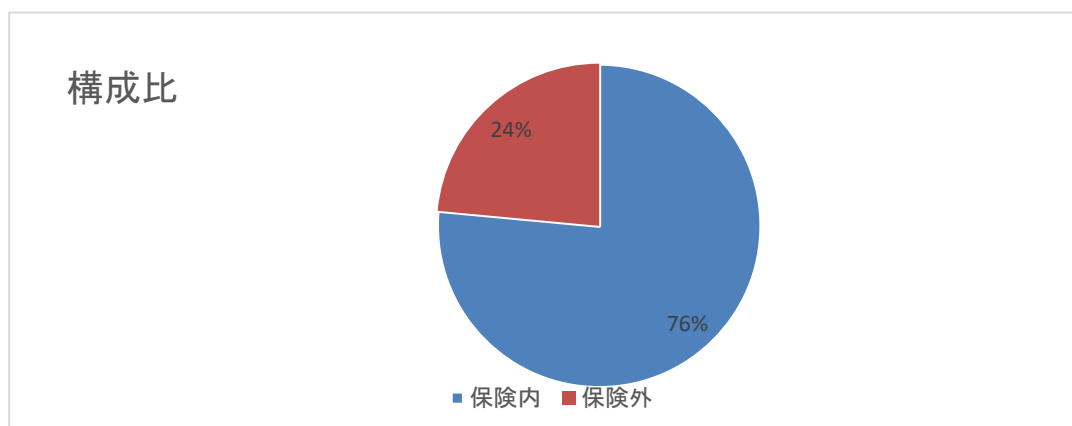
(2) 職員紹介

亀天会診療所は、医師1名 看護師1名 事務1名が所属しています。

各施設を訪問し、施設利用者や職員の診察を行っています。

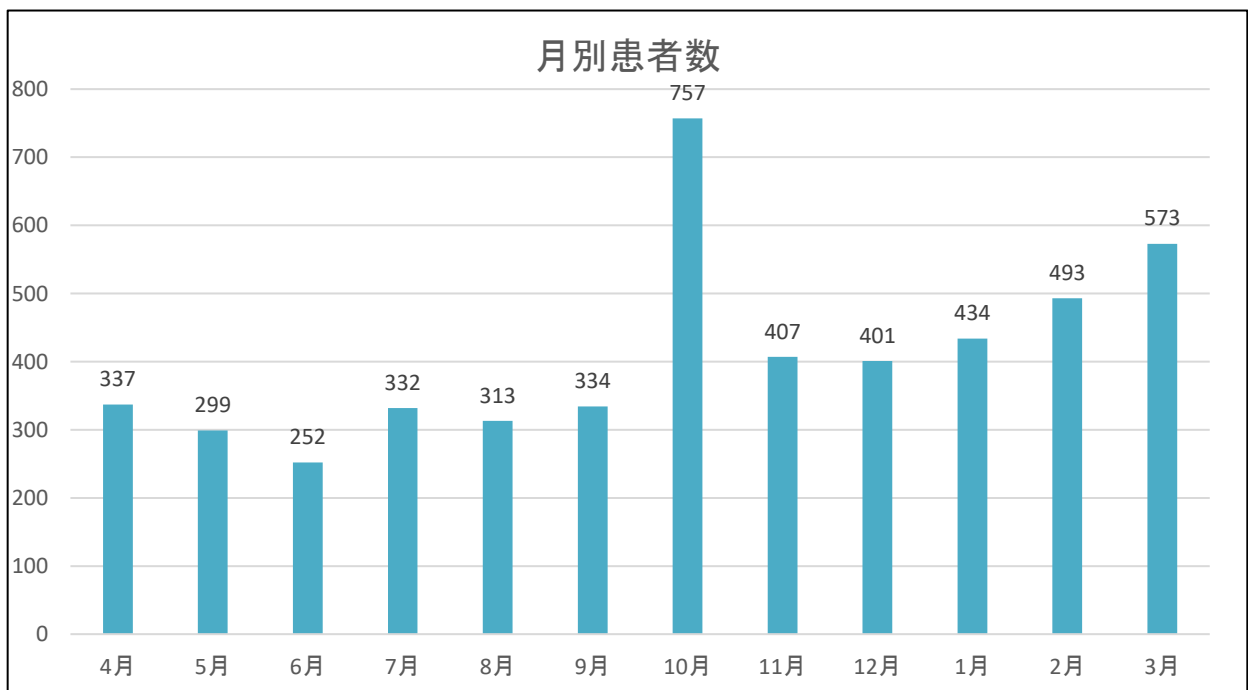
2. 患者数 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

のべ人数	保険内	保険外
4,932	3,772	1,160
	76%	24%



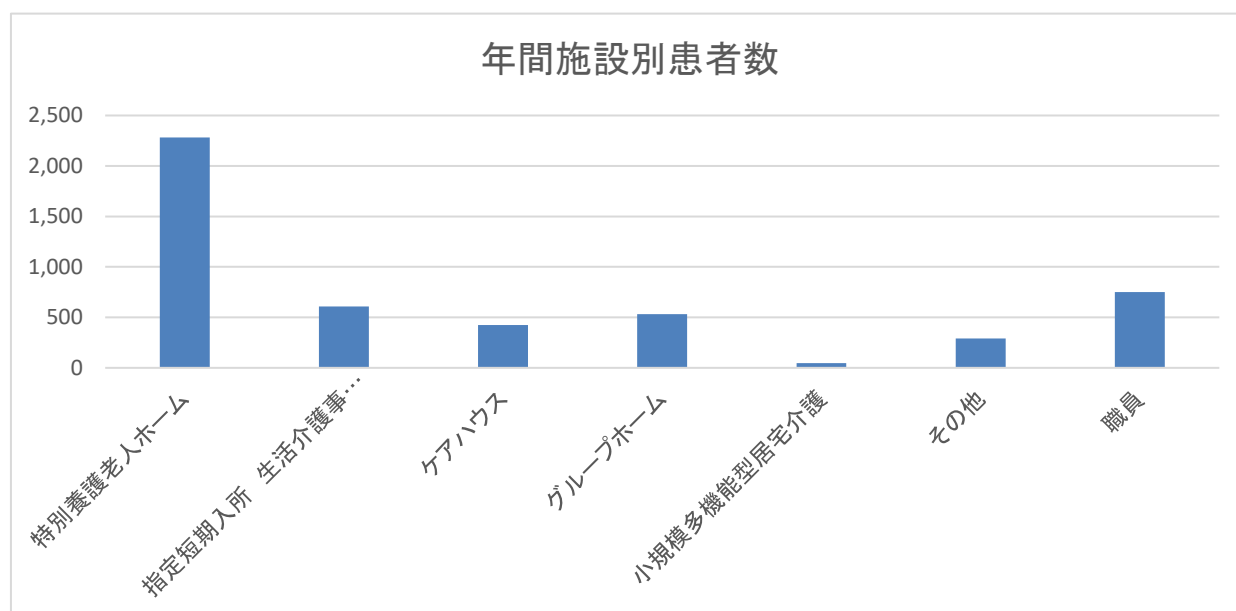
3. 月別患者数 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

月	施設利用者	職員	その他	保険外(診断書・予防 接種・健康診断)	合計
4月	280	8	16	33	337
5月	224	9	24	42	299
6月	188	10	13	41	252
7月	285	15	19	13	332
8月	262	13	16	22	313
9月	227	3	15	89	334
10月	252	8	24	473	757
11月	238	6	15	148	407
12月	281	29	28	63	401
1月	310	43	20	61	434
2月	332	10	22	129	493
3月	482	21	24	46	573
合計	3,361	175	236	1,160	4,932



4. 施設別患者数 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	特別養護老人ホーム	指定短期入所生活介護事業所	ケアハウス	グループホーム	小規模多機能型居宅介護	その他	職員	合計
4月	174	64	18	27	2	16	36	337
5月	123	49	18	34	3	25	47	299
6月	107	23	27	27	5	13	50	252
7月	172	27	51	33	3	19	27	332
8月	172	33	29	23	6	16	34	313
9月	219	30	20	28	2	15	20	334
10月	216	84	48	88	14	50	257	757
11月	180	58	48	39	2	19	61	407
12月	159	63	30	54	1	29	65	401
1月	161	54	46	76	1	21	75	434
2月	248	54	49	63	3	26	50	493
3月	350	68	39	41	4	41	30	573
合計	2,281	607	423	533	46	290	752	4,932
月平均	190	51	35	44	4	24	63	411



5. 外部研修

実施月	研修種類	研修テーマ	出席者職種
4月	講演	日本内科学会講演会(核酸医薬治療、免疫疾患病態解明他)	医師
8月	eラーニング	保険医療機関指定更新時集団指導	医師・事務員

6. 苦情状況

日付	法人との関係	内容
令和6年度		特になし

